

研修8日目。本日はボストンを離れNYに移動しました。早朝、ボストンの空港に集合して、NY行きの飛行機に乗り込みました。時間に余裕を持って集まりましたが、ここはアメリカです。予定通りにはいきません。全員が空港に到着した頃には、搭乗の時間が着々と迫っていました。しかし、飛行機での移動に慣れてきた私たち。チェックインもセキュリティチェックも滞りなく進むことが出来ました。搭乗前には少し自由行動も取ることが出来、ボストン最後のショッピングを楽しみました。

飛行機は定刻より少し早く、NYに到着しました。ここでは移動を全て専用車で行います。空港からバスに乗り込み、まずはバッテリーパークに向かいました。ここは、マンハッタン島から一番近い位置で自由の女神を望める場所です。NYに着いてから最初に訪れる場所に胸を高まらせながら、一同記念撮影を楽しみました。その後向かったのは、メトロポリタン美術館です。世界的に有名な美術館で、ロンドンの大英博物館、パリのルーヴル博物館とならんで「世界三大美術館」の一つとされています。300万点を超えると言われるコレクションを持ち、古今東西様々な時代や地域の美術品を見ることができます。私達は英語で行われるガイドツアーに参加し、ここでの見どころや学芸員の方のお勧め作品を教えてくださいました。エジプト美術を代表する圧巻のデンドゥール神殿、美術の教科書で見たことがある、ゴッホやモネ、レンブラント等を駆け足で巡りました。普通に鑑賞して、一週間滞在しても見ることが出来ないと言われるコレクションですから、限られた時間で希望の作品を見つけ出すだけでも一苦労です。お目当ての作品数点を鑑賞したところで、タイムアップ。後ろ髪を引かれる思いで、美術館を後にします。たつぷりと時間を取って鑑賞するのは、次回NYを訪れた際に行って頂きたいと思います。少し日が傾いた頃、次はタイムズスクエアに向かいました。バスの車窓からは、マンハッタンの五番街、ロックフェラーセンターのクリスマスツリー、映画の舞台となったティファニーなどを見学しました。ホリデイシーズンに入っているNYですから、道行く観光客はもの凄い数です。バスから降りてタイムズスクエアに向かう途中は、迷子にならないよう細心の注意を払って進みました。年末のカウントダウンで有名な場所で記念撮影を行い、喧騒の中でしばしのニューヨーク気分を味わうことが出来ました。

その後、バスは今夜宿泊をするホテルに向かいます。ここでは高女OGの大澤直美さんをゲストにお迎えし、『高女から、世界へ』と題して講演をして頂きました。松井田町ご出身、高女をご卒業された後、単身NY州立ビンガムトン大学政治学部をご卒業されました。国連本部や国際NPO・NGOでの活動を経て、NYでコンサルティング会社に就職されました。現在は、グローバルキャリアカウンセラーの資格を取得され、NYで出産、NYキャリアアカデミーを設立されました。また、群馬県人会の共同設立者でもあります。華やかなご経歴のように思っていた一同ですが、驚いたのは高校時代の勉強方法です。国連で

働くことを夢見ていた大澤さんは、「とにかく英語が出来ないと話にならない」と、学校に通う電車の中でした勉強、お風呂の中で行ったこと、英語で書いた日記など、様々な勉強方法を語られました。自分でも取り入れることが出来そうな内容もあれば、「え！そんなことするの！」と驚く内容もありました。今日の前にいる大澤さんは自分達とは違う大きな存在に見えるかもしれませんが、高校生の時は私達と同じ学び舎に通っていた先輩です自分達の勉強に取り入れられるヒントを沢山頂きました。そして、どのような思いで、この海外研修を過ごしてもらいたいのか、自分が高校生だった頃の事を交えて熱く語って頂きました。講演会終了後、大澤さんへの質問は後をたちません。実は幸運なことに、大澤さんは明日一日、NY研修にご同行頂きます。移動の合間に、生徒さんは多くの質問大澤さんに投げかけることと思います。明日はここアメリカで過ごす最後の研修日です。(翌日は移動日の為プログラムはありません) グローバル研修最終日として、多くのことを学び取ってもらいたいと思います。

バッテリーパーク



ドガの『14歳の小さな踊り子』



ゴッホの『自画像』



メトロポリタン美術館



タイムズスクエア



ホテルの夕食



大澤さんの講演

